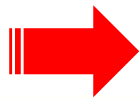


# 古写真フィールドワーク

## ～古写真を見ながら飯塚を探検しよう！～

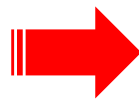
主催：飯塚市教育委員会



約 68 年後



・飯塚駅通り橋（赤橋）と忠隈のボタ山【昭和 29～40 年（1954～65）頃】 現在【令和 4 年（2022）】



98 年後



・白水橋【大正 13 年（1924）】

現在【令和 4 年（2022）】

令和 3 年度に整備した「炭都の記憶」データベースで公開中の古写真が撮影された場所（今回は飯塚のまちなか）・・・数十年ぶりに訪れると、どのように変貌しているのでしょうか？

本フィールドワークでは、過去から現在、未来へ移りゆく街の記憶を後世に伝えるため、6枚程度の古写真とその撮影場所の現在を比較し、参加者皆さまの当時の思い出や感じた気持ちをワークシートに記録していただきます。

街の記憶を未来へつなぐため、ワークシートを令和 5 年度に飯塚市デジタルミュージアムで公開する予定です。

●講師：九州産業大学地域共創学部教授 緒方 泉

●日時：令和 4 年 10 月 13 日（木）13 時 00 分～16 時 00 分

古写真 1100 点など WEB 上で公開中！

●集合場所：飯塚市歴史資料館研修室（フィールドワーク場所は飯塚のまちなか。移動は貸切バス。）

●内容：①事業説明・グループ分け、②フィールドワーク、③ワークシート記入・グループ発表・まとめ

●対象：1 時間程度のまち歩きができる飯塚の古写真に興味のある方、または未来に街の風景を伝えたい方

●費用：無料 ※ただし、歴史資料館の観覧料が必要です。

●定員：10 名程度（先着） ※当日、風邪の症状がある方はご遠慮ください。

炭鉱を知らない方も大歓迎◎

●申込方法：電話か FAX で歴史資料館へ①氏名（フリガナ）、②住所（番地は不要）、③電話番号、④年齢、を連絡  
※令和 4 年 10 月 1 日に申込の受付を開始します。

●申 込 先：飯塚市歴史資料館（飯塚市柏の森 959-1、TEL/FAX 0948-25-2930）

●持ってくるもの：筆記用具、クリップボード（下敷きでも可）、動きやすい服装、マスク、水筒、帽子

※九州産業大学との協働事業のため、当日、緒方ゼミ 3 年生 12 名が参加者の皆さまのサポートをします。